

各 位

宮城県卓球協会
会長 柴田 幸男
(公印省略)

平成30年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部)宮城県予選会について(案内)

1. 名 称 平成30年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部)宮城県予選会
2. 日 時 平成30年8月12日(日) 開場 8:30 試合開始 9:30
3. 会 場 七ヶ浜健康スポーツセンター「アクアリーナ」
宮城県七ヶ浜町吉田浜字野山5-1 TEL 022-357-7890
4. 主 催 宮城県卓球協会
5. 主 管 七ヶ浜町卓球協会 宮城県卓球協会マスターズ・ラージボール委員会
6. 後 援 日本卓球株式会社
7. 競技種目 ①男子サーティ(30歳以上) ②女子サーティ(30歳以上)
③男子フォーティ(40歳以上) ④女子フォーティ(40歳以上)
⑤男子フィフティ(50歳以上) ⑥女子フィフティ(50歳以上)
⑦男子ローシックスティ(60歳以上) ⑧女子ローシックスティ(60歳以上)
⑨男子ハイシックスティ(65歳以上) ⑩女子ハイシックスティ(65歳以上)
⑪男子ローセブンティ(70歳以上) ⑫女子ローセブンティ(70歳以上)
⑬男子ハイセブンティ(75歳以上) ⑭女子ハイセブンティ(75歳以上)
⑮男子ローエイティ(80歳以上) ⑯女子ローエイティ(80歳以上)
⑰男子ハイエイティ(85歳以上) ⑱女子ハイエイティ(85歳以上)
注: 本大会出場枠数①~⑭の種目は各1名、⑮~⑱の種目は無制限。
8. 試合方法 各種目共11ポイント5ゲームマッチのトーナメント方式による。
但し、参加者が少ない種目はリーグ戦で行う場合がある。
無制限種目⑮~⑱の試合を行わない。
9. 参加資格 ①平成30年度宮城県卓球協会選手登録者(申込締切日迄に登録手続き完了者)。
②平成30年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部)出場希望者であること。
※年齢は平成31年4月1日迄に当該年齢に達している者であること。
当年度の全日本卓球選手権大会(マスターズの部)と全日本社会人卓球選手権大会への重複出場は出来ません。ただし、マスターズの部に参加する者でも、男女ダブルスには出場することが出来ます。
尚、詳細は別紙本大会参加資格参照のこと。
注: 全日本社会人卓球選手権大会宮城県予選会においてシングルス種目で代表権を得た選手は、全日本卓球選手権大会(マスターズの部)宮城県予選会には参加出来ません。ダブルス種目のみで代表権を得た選手は参加可能です。
10. ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
②粒高、アンチ(系)ラバーの使用制限はない。
③タイムアウト制は適用しない。
④ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。
11. 使用球 日本卓球株式会社 40mmホワイト(プラスチック球)
12. 参加料 シングルス 1名 2,000円

13. 参加料
納入方法 参加料は払込取扱票にて振り込んでください。【納入期限7月23日(月)】
ゆうちょ銀行振替口座 口座名：宮城県卓球協会 口座番号：02270-3-40587
注意：通信欄に必ず大会名、チーム名、申込責任者の氏名を記入してください。
ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口、払込み機能付きのゆうちょ銀行のATM
からお振り込みください。他の金融機関からの振り込みは出来ません。
手数料はご負担ください。
14. 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し下記宛に送付すること。
事務局への持参、FAXでの申し込みは受け付けません。
〒981-0943 仙台市青葉区国見一丁目8番1号 東北福祉大学内
宮城県卓球協会宛 TEL/FAX 022-233-8364
15. 申込締切 平成30年7月24日(火) 必着
※参加料の納入締切日と大会申込用紙の到着日が違います。それぞれの期日までに
確認できなかった場合には、原則参加できませんのでご了承ください。
16. 本大会 期日：平成30年10月26日(金)～28日(日)
会場：エコパアリーナ(静岡県袋井市)
本大会参加料：シングルス 1人 3,000円
※出場者の負担となります。
17. 備 考 ①競技中、万一事故があった場合、主催者側は責任を負いません。
公益財団法人日本卓球協会「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
②ゼッケンは平成30年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
③会場の設営並びに後片付けにご協力ください。
④相互審判、敗者審判で運営を行ないますのでご協力ください。
⑤無制限種目(⑮～⑳4種目)に出場を希望する場合は、予選会の申込用紙に記入
し、申込締切日までに当協会まで送付し、本大会参加料を7月23日迄にお振込
みください。なお、同チームで本大会参加料と予選会参加料を振込む場合は必ず
別々に振込んでください。申込締切日以降別途ご連絡いたしますので、予選会当
日、会場にお越しいただく必要はありません。
⑥本大会無条件参加有資格者で、本大会に出場を希望する場合は、予選会の申込用
紙に記入し申込締切日までに当協会まで送付し、本大会参加料を7月23日迄に
お振込みください。なお、同チームで本大会参加料と予選会参加料を振込む場合
は必ず別々に振込んでください。無条件出場者は予選会当日、会場にお越しいた
だく必要はありません。
⑦本大会出場権を得た選手は、予選会当日本大会参加料を納入していただきます。
⑧本大会出場権を得た選手は、段位取得規程に基づく段位を必ず取得しなければな
りません。段位申請が必要な選手は、予選会当日段位申請料を納入していただき
ます。

☆この大会に関する問い合わせについて☆

※問い合わせはメールでのみ受付いたします。E-mail：miyagikentaku@gmail.com
注：携帯電話・スマートフォンの場合は、miyagikentaku@gmail.com からのメールを
受信できることが必要となります。

平成30年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部) 参加資格

- ①参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で平成30年度(公財)日本卓球協会選手登録者でかつ、段級制規程(注1参照)に定められた有段者であること。但し、70歳以上の種目に出場する者は有段者でなければならないが、その段位は問わない。
- ②年齢は、平成31年4月1日迄に当該年齢に達している者である事。
- (イ)サーティ(30歳以上) 平成元年(昭和64年)4月1日以前に生まれた者。
 (ロ)フォーティ(40歳以上) 昭和54年4月1日以前に生まれた者。
 (ハ)フィフティ(50歳以上) 昭和44年4月1日以前に生まれた者。
 (ニ)ローシックスティ(60歳以上) 昭和34年4月1日以前に生まれた者。
 (ホ)ハイシックスティ(65歳以上) 昭和29年4月1日以前に生まれた者。
 (ヘ)ローセブンティ(70歳以上) 昭和24年4月1日以前に生まれた者。
 (ト)ハイセブンティ(75歳以上) 昭和19年4月1日以前に生まれた者。
 (チ)ローエイティ(80歳以上) 昭和14年4月1日以前に生まれた者。
 (リ)ハイエイティ(85歳以上) 昭和9年4月1日以前に生まれた者。
- ③全日本社会人卓球選手権大会出場者の本大会への重複出場は禁止する。但し、ダブルスのみ全日本社会人選手権大会への重複出場を認める。
- ④各都道府県の代表者選出方法は各加盟団体に一任する。
- ⑤外国籍選手は出場できない。但し、日本で出生し、引続き3年以上日本に在住している者、または引続き日本に10年以上在住している者はこの限りではない。
- ⑥各シングルス種目への参加は一人一種目とする。
- ⑦無条件参加選手
 平成29年度全日本社会人卓球選手権大会の男女シングルスベスト16の者で満30歳に達した者および年齢別種目のランキング保持者は当該年齢種目または下の年代の種目の1つに出場できるものとする。
 (前年度宮城県代表のランキング保持者)
 男子ハイセブンティ(75歳以上) 黒田幸彦(仙台萩クラブ) 前年度1位
 男子ハイエイティ(85歳以上) 神崎栄藏(栢江卓球同好会) 前年度3位

注1) 段級制規程要約

段位取得について(平成4年3月の理事会・評議員会で承認された等級制(現段級制)規程改正に基づく)

- ①全日本社会人卓球選手権大会 ②全日本選手権大会(マスターズの部)
 ③全日本選手権大会(一般・ジュニア) ④全日本選手権大会(団体の部) ⑤全日本実業団選手権大会
 上記5大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合があるが、翌年度の同一大会への参加はできない。ただし、全日本選手権(マスターズの部)の70歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約(平成元年以降)

- (ア) 初出場者 初段
 (イ) 同一大会3回目出場者 2段
 (ウ) 同一大会5回目出場者 3段
 (エ) 上記①及び③大会(一般)単または複ベスト16入り経験者 . . . 4段
 (オ) 上記①及び③大会(一般)単または複ベスト4入賞経験者 . . . 5段
 (カ) 上記①及び③大会(一般)単または複の優勝者 6段